

前回までの運営評議会等における指摘事項

R2.3.23

① 交流スペースの活用検討状況 前回協議事項

館内ワーキンググループの開催

→ 諸課題を解決するため、ワーキンググループ 2 班 (A、B 班) を組織し、年度内各 4 回程度実施する中で、本件についても議論を重ねた。(2/1/28 最終報告)

○受付・交流スペースとサインの活用

- ・電子錠の出入り口に貼ってある「締切」シールを、「入り口はあちら」に換える。
- ・交流スペースの椅子にクッションを置く。
- ・威圧的なイメージを持たれるので、無料展示の際は受付の人数を 1 人にする。
- ・駐車場からのエレベーター内に 1 階に無料の表示をする。
- ・サイネージにカフェとショップの営業情報を流す。
- ・アンケートは、チケットもぎりで目録に挟んで渡す。
- ・サポーターを交えて交流スペースの飾りつけを行う。
- ・アーカブスペースからショップへの導線の確保を検討。

参考

前橋の美術 2020 では、コロナウィルス対応で 3/3 で閉館となったため、展示作品の一部について搬出を延期し、交流スペースを活用して展示している。(3/31 まで)